

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

本研究について	<p>本研究は、静岡県国民健康保険団体連合会が市町国民健康保険および後期高齢者保険加入者の方の健診受診結果、医療レセプト、介護保険審査データを突合して、匿名化処理をした上で静岡県立総合病院に提供した資料を用いて行います。</p> <p>研究対象者に対して、利用目的を含む本研究についての情報を静岡県立総合病院・静岡県国民健康保険団体連合会・静岡県のホームページ上に公開します。</p>
研究課題名	静岡県市町国民健康保険および後期高齢者保険加入者のデータベースによる医学的エビデンスの創出のための解析研究 ～循環器疾患・フレイルと生活習慣病の連関解明～
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	リサーチサポートセンター 田原康玄
研究期間	2020年2月4日 ～ 2025年3月
対象者	2012年度以降に静岡県市町国民健康保険あるいは後期高齢者保険に加入されていた方(2012年度以前から継続して加入されていた方を含む)
当該研究の意義・目的	<p>循環器疾患(脳血管障害・心疾患・腎疾患)は、我が国で最も多くの医療資源を消費するばかりか、個人のQOLや予後を大きく損ないます。多くの場合、循環器疾患に罹る危険性は生活習慣や生活習慣病の改善で減らすことができますが、そのことを広く社会に浸透させるためには、どのような因子がどの程度疾患の発症や増悪に関与しているのかを詳しく明らかにする必要があります。一方、平均寿命が長くなったことで、循環器疾患とともにフレイル(高齢期におけるそこはかとない衰え)も重要な社会医学的課題となっています。興味深いことに、悪い生活習慣や生活習慣病は循環器疾患だけでなくフレイルになる危険性も高めることが分かってきました。そこでこの研究では、生活習慣、生活習慣病、循環器疾患、フレイルの関連を詳しく明らかにすることで、静岡県民はもとより、広く国民の保健、医療の向上に資する知見を得ることを目的としています。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	静岡県国民健康保険団体連合会からハードディスクに保存して提供された2012年度以降の静岡県市町国民健康保険加入者および後期高齢者保険加入者の匿名化された健診結果、医療レセプトデータ、介護保険審査データの突合データを用いて、当院リサーチサポートセンターにおいて解析を行います。なお、データは研

	<p>究対象者個人を直接特定できる情報を取り除いた状態で研究に利用されます。</p>
<p>個人情報の開示に係る手続き</p>	<p>個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。</p>
<p>資料の閲覧について</p>	<p>あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。  静岡県立総合病院 統計解析室 中谷英仁  代表 054-247-6111</p>